



県内初「まつどSDGs×産学官民連携事業提案窓口」開設及び SDGs 普及啓発のためのロゴマーク作成

本市では、令和4年5月に内閣府による「SDGs 未来都市」及び「自治体 SDGs モデル事業」に選定されたことを契機に、「松戸市 SDGs 未来都市計画」を作成し、SDGs の達成に向けた事業及び普及啓発を推進しています。

計画に基づき、多様な主体（民間事業者や大学・研究機関等）と行政をつなぎ、行政課題に共に取り組んでいくため、SDGsに関する産学官民連携の提案窓口では県内初となる「まつどSDGs×産学官民連携 事業提案窓口」を開設します。民間事業者等がSDGsの達成に寄与することを主目的として主体的に実施し、その中で市との連携を希望する事業やアイデアなどを提案していただくことを期待しています。

また、Z世代を起爆剤とした産学官民の連携事業を推進していることから、Z世代として事業に参画している千葉大学内ベンチャー企業（株）ミライノラボ所属の学生研究員が制作したロゴマークをSDGsの普及啓発のシンボルとして、SDGsの達成に向けた機運の醸成を図ります。

1. まつどSDGs×産学官民連携 事業提案窓口

(1) 開設日

令和5年1月16日（月）

(2) 開設場所

市ホームページ及び市役所新館5階市政総合研究室（※）

※民間事業者等からの提案は一律ホームページ上から受付し、受付後の打ち合わせ等を同研究室内にて実施することを想定。

(3) 提案者及び提案内容

提案内容を自ら実施する意思及び能力を有する民間事業者、大学・研究機関等からの提案を受け付けます。

また、市との連携により発生する契約関係等ではなく、民間事業者等がSDGsの達成に寄与することを主目的として主体的に実施し、その中で市との連携を希望する事業やアイデア等についての提案を期待しています。

(4) 提案方法

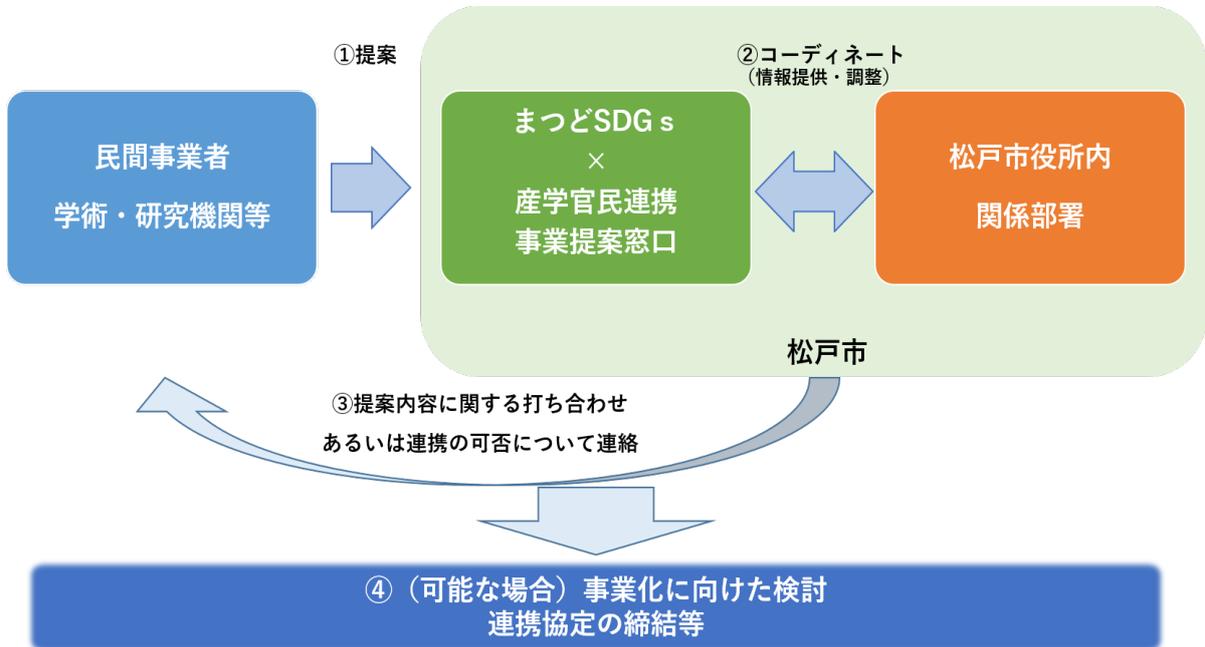
市ホームページに掲載する「オンライン申請システム」で受け付け。

URL：https://www.city.matsudo.chiba.jp/shisei/keikaku-kousou/sdgs/sdgs_madoguchi.html



やさシティ、まつど。
matsudo

(5) 提案の流れ



2. SDGs 推進ロゴマーク

(1) デザイン制作者

株式会社ミライノラボ学生研究員
山下 萌子さん (千葉大学園芸学部 4年)



(2) デザインコンセプト

SDGs の 17 の目標カラーを使用し、市の鳥である「しらさぎ」が羽ばたく姿をモチーフとすることで、「SDGs の取組が多くの人に親しまれながら、松戸市がさらに発展していったほしい」という思いを込めています。また、事業を推進していく 2 世代が大切にしている「多様性を尊重する優しい心」をハートで表現しています。



【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5
松戸市総合政策部政策推進課市政総合研究室
☎047-704-4006
FAX047-366-1204
✉ mcshisouken@city.matsudo.chiba.jp

